

**【株式会社ミライト・ワン】****みずほ銀行と「Mizuho Eco Finance」の融資契約を締結**

通信建設大手の株式会社ミライト・ワン(本社:東京都江東区、代表取締役社長:中山俊樹、以下ミライト・ワン)は、サステナブルファイナンスの取り組みとして、株式会社みずほ銀行(頭取:加藤勝彦、以下みずほ銀行)と「Mizuho Eco Finance」の融資契約(以下、「本契約」)を締結しました。本契約は、シンジケーション方式で組成されており、みずほ銀行と賛同する参加金融機関から、ミライト・ワンの気候変動への取り組みに対して、ファイナンス面での支援を得ることができます。

「Mizuho Eco Finance」は、みずほ銀行が脱炭素社会への移行促進を目的として、評価基準に信頼性の高い環境認定などを組み入れた環境評価融資商品です。みずほリサーチ&テクノロジーズ株式会社が開発した環境評価モデルを用いて、脱炭素への取り組みや指標をスコアリングし、一定のスコア以上を満たした顧客にみずほ銀行が融資を行うものです。

ミライト・ワン グループは、SDGs への貢献と持続的成長に向けた企業価値向上を目指して ESG 経営を推進しています。2021 年 9 月に設置した「ESG 経営推進委員会」のもと、2021 年度は「重要課題(マテリアリティ)の特定」や「TCFD への賛同表明」等を実施しました。2022 年度からの第 5 次中期経営計画では、MIRAIT ONE Group Vision 2030 の実現に向けた成長戦略「5Changes」のひとつとして Change 5「ESG 経営基盤強化」を掲げ、「温室効果ガス削減目標の達成に向けた取り組み」「ミライト・ワン パートナー会による社会価値の共創」「監査体制充実と三線ディフェンスによる監査機能強化」「新たなグループマネジメント体制によるコーポレート・ガバナンス強化」等に取り組んでいます。なお、2030 年の温室効果ガス削減目標については、SBT(Science Based Targets:科学的根拠に基づいた目標)として、国際的イニシアティブ SBTi より認定されています。

本契約は、ミライト・ワンが TCFD に賛同していることに加え、2030 年度に向けた温室効果ガス排出量削減目標を設定していること、サプライチェーン全体での CO2 排出量を開示していることなど、環境評価モデルに使用している指標において高い水準で満たしていることが評価され、締結されました。

ミライト・ワン グループは今後も気候変動への対応を含むサステナビリティへの取り組みを推進していきます。

＜株式会社ミライト・ワンとは＞

株式会社ミライト・ワンは、株式会社ミライト・ホールディングスおよび、株式会社ミライト、株式会社ミライト・テクノロジーズの3社統合により、2022年7月1日に発足しました。ミライト・ワンでは、“技術と挑戦で「ワクワクする未来」を共創する”ことをパーパス(存在意義)に掲げ、これまで情報通信設備建設や総合設備事業で培った技術力を基盤に、街づくり・里づくりや企業DX・GX、グリーンビジネスやグローバル事業などに邁進し、顧客や社会の課題解決、地域の活性化に取り組んでいます。

**【本件に関するお問い合わせ先】**

株式会社ミライト・ワン  
財務経理本部 財務部  
TEL: 03-6807-3124  
URL: <https://www.mirait-one.com/>

**【本件に関する報道機関からのお問い合わせ先】**

株式会社ミライト・ワン  
経営企画本部 広報部  
TEL: 03-6807-3120  
URL: <https://www.mirait-one.com/>